

	<h1>地方版 脊損ちば</h1>
	<p>発行                  全国脊髄損傷者連合会                  千葉県支部                  〒292-0802 木更津市真舟 3-26-6                  電話 090-3538-5236</p>
	<h2>第115号</h2> <p>2014年11月</p>

ホームページアドレス = <http://www.normanet.ne.jp/~ww101938/>

メールアドレス = [mackochan@jcom.home.ne.jp](mailto:mackochan@jcom.home.ne.jp)



第22回ぶどう狩り&バーベキュー昼食会 2014. 9. 7 於: ④鈴木ぶどう園

<脊損ちばNo.115 目次>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成26年度 第3回・第4回定例役員会議事録・・・・・・・・・・P2～P6</li> <li>・平成26年度千葉県支部ピアサポート活動の報告・・・・・・・・P6～P8</li> <li>・第22回ぶどう狩り&amp;バーベキュー昼食会の報告・・・・・・・・P9～P10</li> <li>・再生医療と ips 細胞の医療情報・・・・・・・・・・P10～P11</li> <li>・支部からのお知らせ 古川氏が金賞受賞・・・・・・・・P11</li> <li>・それぞれの視点 点字ブロックは誰のもの? 滝口仲秋・・・・・・・・P12</li> <li>・子育て日記 vol13 シンマイ父さんが行く×②・・・・・・・・P13～P14</li> </ul> <p style="text-align: center;">千葉県 露崎耕平</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・My Style vol14 進藤加代・・・・・・・・・・・・・・・・P15</li> <li>・車イスぶらり紀行～北海道はデッカイドウ～・・・・・・・・P16～P17</li> <li style="text-align: center;">車イスの旅人</li> <li>・Go Outside vol3 荒木太郎・・・・・・・・・・・・・・・・P18</li> <li>・平成26年度ピアマネジャー現任研修会のご案内・・・・・・・・P19</li> <li>・平成26年度千葉県支部忘年会のご案内・・・・・・・・P20</li> <li>・第12回脊髄損傷リハビリテーション講習会のご案内・・・・P21～P22</li> <li>・ピアサポート実施について・・・・・・・・・・・・・・・・P23</li> </ul>
---	---

# 平成二十六年

## 第二回定例役員会議事録

平成二十六年八月十日  
中康市三和保健センター(サハート)第二ホールテニールム

### 出席者

飯岡秀之、石井正彦、周郷哲、露崎耕平、

露崎真純、中内貞夫、畠山直久

吉岡久一、大介護者(菊池)、若林 武

◎会議の前に「脊損ちば第114号」の発送準備をおこなった

### 【一般経過報告】

1. 第3回食事会について(HAPPYランチ会) 7月19日(土)アパホテル&リゾート東京ベイ幕張 49Fラ・ジュエ・ド・シエル幕張

参加者: 28名(内ボランティア参加者: 金谷、秦、高松)

お友達を誘っての参加者ありで、大変盛り上がりがあった。高台からの見晴らしもすばらしかった。ボランティアの金谷さんがホテルと交渉して、ホテル入り口付近を駐車場として開放していただきありがたかった。

反省点として、受付がわかりにくかったので次回からは部屋の入り口(外)でしてほしい。障害者トイレが1Fで遠かった。駐車場がわかりにくかった。(時間が遅かったので誘導係りもいなかったため)

会計報告: 寄付等もあり支部からの補助なしで済んだ。

2. 千葉リハビリピアサポートについて

① 6月26日 グループピアサポート

テーマ「自動車運転について」

参加者: 飯岡、吉岡、若林

進め方として、上体の悪い方の情報を優先して説明したほうが良かったのでは...千葉リハビリ担当者につなぐ。

② 7月15日 個別ピアサポート: 吉岡氏

③ 7月24日 グループピアサポート

テーマ「外出について」

参加者: 畠山、若林

3. 会報114号を発行

〔掲載内容〕( )内は執筆者

支部役員会議事録(石井)、全国総会神奈川県総会報告(忍)、ピアサポート活動報告(会沢)

My Style vol. 13 (進藤)、

子育て日記〜シンマイ父さんが行くx2 vol. 12 (露崎)

Go Outside vol. 2 (荒木)、

第22回ぶどう狩り&ハーベキュー昼食会案内 (千葉)

第3回カラオケ交流会の案内 (千葉)、

HAPPYランチ会報告(富田)、

車イスぶらり旅行(石井)

再生医療とips細胞の医療情報(千葉)他

4. 支部ホームページの更新

担当: 周郷 5月: 2回更新 6月: 3回更新

7月: 2回更新 イベント予定をトップページに掲載

5. その他

① 会員の動き

8月入会者: 齋正仁美さん(富里市)

現在支部会員: 119名

② 7月エネオスASSOCカード契約価格

◎ハイオクII176. 0円/リットル

◎レギュラーII165. 0円/リットル

◎軽油II139. 0円/リットル

### 【本部報告事項】

1. 代議員選挙実施について

代議員選出規定第4条により千葉県支部代議員定員数は4名なので、平成24年度千葉県支部定期総会で選任された代議員を本部に登録する。

◎代議員No.1: 石井正彦氏

■石井氏の補欠: 小島徳太郎氏(役員辞任のため電話で承認済み)

◎代議員No.2: 飯岡秀之氏

■飯岡氏の補欠: 荒木太郎氏

◎代議員No.3: 忍 司氏

■忍氏の補欠: 吉岡久一氏

◎代議員No.4: 露崎耕平氏

■露崎氏の補欠: 中内貞夫氏

代議員の任期: 平成28年度本部定時総会終了まで

2. 被災労働者と家族の援護、労災補償に関する相談・援助事業について

担当: 古谷理事

(全国労働安全衛生センター連絡会議事務局長)

古谷氏が勤務中でも対応可、また会員以外の被災労働者も受け付ける。

電話: 03-3636-3882

FAX: 03-3636-3881

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. 第22回「ぶどう狩り&バーベキュー」昼食会について(脊損ちば114号7ページに掲載)  
9月7日(日) 11時~14時(役員集合:10時)

東金松之郷 ①鈴木ぶどう園

会費:大人2,000円

小学生1,000円 小学生未満2無料  
幹事:露崎

受付:忍、中内

ビンゴゲーム賞品及び氷担当:露崎

※参加者全員に手ぬぐいを配布(中澤さんに買出しを依頼する)

役員参加者:露崎、中内、飯岡、石井  
詳細については脊損ちば114号参照

2. 第3回カラオケ交流会について  
(脊損ちば114号8ページに掲載)

◎10月19日(日) 11時30分~14時30分

◎会場:シダックス市原クラブ

◎飯岡氏が予約 30人ぐらい入れる。

◎会費:2千円(昼食、飲み物込み)

※駐車場は施設前と屋上にあるが、エレベーターがないのでスロープを往復しなければならぬ。

車いす誘導のお手伝いを金谷氏にお願いする。

役員参加者:露崎、飯岡、石井

詳細は次回役員会(10月5日)で検討する。

3. ピアサポート関係

① 支部主催ピアサポートについて

今回の役員会から会議終了後(原則として14時~16時)実施していく。相談者がいない場合は、役員

員どうしの情報交換や、ピアサポーターとしての心得などを話し合い自己研鑽していく。実施報告書を作成し、本部に申請する。開催予定を毎回「脊損ちば」に掲載し、PRしていく。

② 千葉リハビリピアサポートについて

8月28日(木)グループピアサポート  
テーマ「福祉サービスについて」

参加者:若林、畠山、石井

③ ピアマネジャー現任研修会について

12月7日(当支部忘年会と兼ねる)会場:ホテル  
ポートプラザちば

ホテル側に見積もりをとったので、本部に計画書を提出し損保協会助成金の確約をとりたい(8月END)

文書で講演依頼:千葉リハビリテーションセンター  
I-KW三橋民穂氏(9月END)

演習事例(案)の作成:吉岡、若林 次回役員会  
(10月5日)にて検討する

案内状の作成:石井 10月25日のブロック会議  
に持参し、各支部に配布する。

4. その他

① エネオスASSOCカード入会申込用紙が新しくなったので希望者に配布する。

② 関東甲信ブロック会議群馬県大会開催について

◎10月25日(土) 13時~

◎会場:サンピア高崎

※詳細については後日案内状が送られてくる。

③ 長野県支部グラウンドゴルフ大会

◎10月11日(土)~12日(日)

◎会場:宿泊ホテルは例年通り。

④ 会員の磯部ゆいさん(立教大学大学院生)から、修士論文の口頭試問を無事終えたのでアンケート調査に協力していただいた支部会員の皆様に感謝するとのメールをいただいた。

⑤ 支部会員からの要望について  
ガソリン等の燃料価格が高騰しているため、県に助成金の要望をしてほしい。山梨県支部が県から年2万円助成を受けている。↓石井が要望書を作成し、県庁の障害福祉課担当者に要望書を提出する。

⑥ 臨時福祉給付金について 対象者 市民税を納めていない方で生活保護を受けていない方及びその児童

⑦ ジパンクラブ倶楽部(JR東日本)特別会員 対象者:身障者手帳+男性60才以上・女性55才以上  
年会費1,350円で、乗車201キ以上の時、特急券等を2割~3割引きで購入できる。第1種障害者は介護者も同等の割引が受けられる。(身障ちばより)

⑧ 今回の役員会はお盆に近いこともあり、集まりが悪かったので来年度はもう少し早めに開催する。

⑨ 千葉市緑区土気の「ホキ美術館」に車いす者が入館したら、介護者もつかず一人で車いすを漕げるのだからと、障害手帳(1級)を見せても割引されなかった。

⑩ 支部ボランティア規則運用について、君津市の社会福祉協議会内にあるボランティアセンターに問い合わせたところ、ボランティアを依頼するにはイベント等開催市町村のボランティアセンターに申請する必要があり、ボランティアへの交通費や食事等については市町村ごとに違いもあるとのこと。

支部として、各市町村のボランティアセンターを

通しての依頼方法については今後検討していき  
たい。

④ 支部備品を周郷氏の倉庫を借りて保管してい  
るが、使用頻度が少なく倉庫からの出し入れも大  
変なので今後は支部備品を必要最低限に抑え整理  
していきたい。↓ 次回役員会時に備品の整理を  
行う。

以上 文責：石井

※午後から支部主催のピアサポート事業を行った。  
前回発行の「脊損ちば113号」に案内を掲載し  
たが、初めてでもあり相談者がなかったため参加  
役員で自分たちの生活における情報交換と、ピア  
サポートとしての心得などを話し合った。  
ピアサポート事業報告書作成：飯岡

◎次回役員 平成26年10月5日(日)  
AM 10時〜サンハート 2F ボランティアルーム

## 平成二十六年度

# 第四回定例役員会議事録

平成二十六年十月五日  
中康市三和保健センターサンハート2Fボランティアルーム

### 出席者

荒木太郎、飯岡秀之、石井正彦、忍 司、周郷哲、  
高田儀雄、滝口仲秋、千葉 均、露崎耕平、  
露崎真純、富田健一、中内貞夫、  
吉岡久一(介護者)、菊池、若林 武

### 【一般経過報告】

1. 第22回「ぶどう狩り&バーベキュー昼食会」につ  
いて

9月7日(日) 東金松之郷 ②鈴木ぶどう園

参加者：40名

鈴木ぶどう園の都合でバーベキューの準備ができ  
ないとのことで、急遽イベントデリバリーを利用  
したため経費が高かった。

### 反省点

① 誘導案内係がいなかったため、初めての参加者  
には場所がわかりにくかった。  
↓ 以後、誘導案内係を必ず立たせ、参加者が迷  
わないよう注意する。

② 「ぶどう狩り」というイベントにもかかわらず、ぶ  
どう園の事情でぶどう狩りができなかった。  
↓ 「ぶどう狩り」がメインのイベントと勘違いさせ  
てしまったため、来年からは『ぶどう園でのバー  
ベキュー昼食会』等に名称を変更し、希望者は個  
人的にぶどう園に申し出てぶどう狩りもできると  
案内に記載するようにする。

③ 担当役割が明確でなかった。  
↓ イベントごとに担当を分け、明確にすること  
で、役員・ボランティア全員でイベントを盛り上  
げる。

2. 千葉リハピアサポートについて

(1) 8/28 グループピアサポート テーマ「福  
祉サービスについて」  
参加者：中澤、畠山、若林、深井

(2) 9/25 グループピアサポート テーマ「家

屋について」  
参加者：進藤、若林

3. ピアマネジャー現任研修会の進捗状況

(1) 8/18 本部に助成金21万円を申請 ↓  
了解をもらったが飲食には使えないとのこと。

(2) 8/29 千葉リハ大塚氏に講師派遣依頼書を送  
付した。

(3) 9/4 千葉リハ総務経由にて、センター長に  
講師依頼書を、三橋講師に講演依頼書を送付した。

(4) 9/6 本部及び関東甲信各支部長に日程会場  
等をメールで発信した。正式には文書で後日送付  
予定。

(5) 9/29 千葉リハセンター長から承認書が、三  
橋講師からは承諾書が届いた。

4. 支部ホームページの更新

8月：4回更新 9月：3回更新  
終了したイベント情報や写真などを掲載して楽し  
さを知ってもらったほうがよい。 ↓ 次回イベ  
ントから担当者にメールで送り掲載する。

5. その他

(1) 9/6 関東甲信ブロック会議主催支部にH25  
年度事業報告書、H26年度事業計画書、要望書を  
メールで送信した。

(2) 9/8 自動車燃料代助成金に関する要望書を  
千葉県知事に提出した。

要望内容：3級以上の身体障害者にマイカー燃料  
代として、年間2万円以上の助成をするか、また  
は各市町村が障がい者に給付しているタクシー券  
を、マイカー燃料券との選択制とすることを各市  
町村に通達すること。

(3) 会員の動き

9月入会：行木進さん（東金市）現在支部会員：120名

会費納入状況：未納入者：9/27現在11名（内1名は2年分未納）未納者には、今後電話で対応する。

(4) 9月エネオスASSOCカード契約価格

◎ハイオクII169.0円/リットル

◎レギュラーII158.0円/リットル

◎軽油II136.0円/リットル

(5) 県内で、車いす者でも乗車できるリフト付デマンド交通が導入されるとの情報あり。デマンド交通とは、予約制で路線、バスやコミュニティバスのように地域のエリア内を走行する。各市町村に順次導入される予定。

【本部報告事稿】

1. 8/31第1回社会参加ガイドブック製作委員会実施 当支部から伊藤（本部理事）、忍、石井が出席

Together6：障害者のスポーツ Together7：生活の向上（エンパワメント）

9/27第2回社会参加ガイドブック製作委員会実施 当支部から忍、石井が出席

体験談など10人ほど選んで書いてもらう。今後の委員会予定：11/3 H27. 1/12

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. 第3回カラオケ交流会について

（脊損ちば114号参照）

10月19日（日）11時30分～14時30分

会場：シダックス市原クラブ

会費：2千円（昼食、飲み物込み）

役割担当 幹事：飯岡 写真：露

駐車場誘導：金谷

2. ピアサポートについて

(1) 支部ピアサポートについて

本部からピアサポートテキストを取り寄せたので役員会後に勉強会を実施していく。

(2) 千葉リハピアサポートについて

10月23日（木）ロールモデルの予定だがいろいろと検討課題が出たため、通常テーマをお願いして参加する。

3. 会報115号を発行について

〔掲載内容〕支部役員会議事録（石井）、

ピアサポート活動報告（会沢）、

Mystyle vol. 14（進藤）

子育て日記「シンマイ父さんが行く」x2

vol. 3（露崎）

Go Outside vol. 3（荒木）、

第22回「ぶどう狩り&パーベキュー」昼食会報告「千葉」

第3回カラオケ交流会報告（飯岡）、

支部忘年会案内（石井）、

支部ピアサポート案内（石井）、

千葉リハ脊損講習会案内他

原稿×切10/15

編集終了10/20

初校10/24

納品10/31

4. 関東甲信ブロックピアマネジャー現任研修会について

12月7日会場：ホテルポートプラザちば

講演：三橋民穂氏（千葉リハビリティーションセンター）

（タキワ）

当日のカリキュラムを検討した。詳細は「脊損ちば115号」に掲載予定

経費について 昼食弁当：1,000円 懇親会：

6,000円 宿泊費：8,000円とする。

演題No.1：担当の吉岡氏から原稿提出済み

演題No.2：担当の若林氏から原稿提出済み ↓演

題については次回の役員会で詳細を検討する。

5. 第37回関東甲信ブロック会議群馬県大会につ

いて

10/25（土）13時～ 会場：サンピア高崎

参加予定者 飯岡、露崎、石井

6. 支部備品の整理について

9/27倉庫内の備品を全て撤収し清掃し、オナー

の周郷氏に鍵を返納した。

グラウンドゴルフ用品は会員の愛好家に売却。

一部のスティックなどは予備品として事務局にて

保管する。

7. その他

(1) 神奈川県支部グラウンドゴルフ大会

10/10（金）南足柄運動公園

(2) 長野県支部グラウンドゴルフ大会

10/11（土）～12日（日）佐久市萬里の里

(3) 千葉リハ第12回脊髄損傷者リハビリ講習会

11/15（土）14時～ 自動車開発に関わる講演

を予定

(4) ダスキン「愛の輪基金」障害者海外研修の募集

対象18～35才前後 〆切 11/15

⑤ 千葉リハ運営委員会への要望事項 ピアサポ  
ートのあり方について要望する。

⑥ 栃木県支部福祉運動会 11/3(月) 栃木  
県小山市 参加希望者は佐々木支部長へ。

⑦ 市町村から無料でオムツ支給ができるよう要  
望が会員からあったので、要望書を作成し提出先  
など検討する。

⑧ 10/2日本大学から体温調節障がい者のアン  
ケート調査依頼があったので協力していくことと  
する。

⑨ 県身体障害者福祉協会グラウンドゴルフ大会  
10/23(木) 市原市文化の森 申込み：各市町  
村窓口へ。

⑩ 新会員を招いてザック balan なお話を開催  
してはどうか。 ↓今後実施する方向で検討して  
いく。

以上 文責：石井

◎次回役員 平成26年11月2日(日)  
AM 10時、 サンハート 1F 研修室  
会議前に脊損ちば115号の発送準備を行う



自賠責運用益拠出事業 (損害保険協会助成)  
平成26年度千葉県支部

### ピアサポート活動の報告

- 日時：7月24日
  - テーマ：外出について
  - 参加者：A様、B様、C様、D様、E様、F様
  - 連合会より：亀山様、若林様
  - スタッフ：山崎、会澤、上野、三橋
- Nrs 実習生11名、斯波、小菅

最初に自己紹介をしたあと、スタッフ山崎さん  
が用意したスライドをみて外出の際のポイント  
を共有しました。連合会の方からは、実際の日常  
場面での工夫から気持ちの持ち方まで幅広くア  
ドバイスを頂きました。

まずは、入院の方が知りたいとおっしゃった  
「外出時のトイレ」について、話し合われました。  
トイレの問題がクリアできないと、どうしても外  
出が億劫になってしまうのが現実とのこと…。入  
院中からできる準備と、退院後、実際の外出時に  
気をつけることを教えていただきました。入院中  
には、とにかく自分の排泄のリズムをつかむこと  
が大切だとして、時間の間隔や飲み物の種類、気  
温などによって微妙に変化する自分の体をよく  
知っておく必要があるとのことでした。また、院  
内の色々なトイレに座してみるへのパターンを経験  
しておく尚よいとのことでした。退院後の外出では、  
まず①車椅子用のトイレがあるところに行く(大  
手のショッピングモール等)には必ずある②自分の  
排泄リズムにあつたと感じに行く(移動時間中  
にはトイレに行かなくてよい)、またはリズムに合  
わせて休憩が取れる③トイレを覚えておくこと  
よいとのことでした。連合会の方々も、まずは近場の大  
きめの施設に足を運んだとのことでした。また、

車で行かれる場合は駐車場のチェックも必要だが、  
大きいショッピングモールには大抵車椅子用のス  
ペースがあるので、初回の外出にはおすすめのよ  
うです。トイレについては失敗がつきものなので、  
着替えをもっていくと安心。そして「自分ひとりじ  
やない、みんな悩んで乗り越えてきたことなん  
だ」と思つて外出を怖がらないことが大切とのこ  
とでした。(ちなみに、車椅子用のトイレは性別問  
わず、介助者も立ち入るので「安心を」)

続いて「車椅子で外出するための注意点」と、「公  
共交通機関」について紹介がありました。注意点と  
しては、とにかく車椅子の状態をよくチェックして  
おくこと(タイヤの空気圧、キャスターが割れたり  
していないか)、障害者手帳や着替え、常備薬、連絡の  
とれる手段を忘れず携帯することが挙げられまし  
た。公共交通機関については①電車、②モノレール、  
③飛行機について経路を交えてお話をいただきました。  
電車の場合は駅員に行き先を告げる、車掌室の  
近くに乗るので、何かあつて予定していた下車駅で  
はなく途中で降りたくなった場合は声をかける、  
ホームからは絶対に一人で乗らないなど注意事項  
がありました。モノレールも最近では発達して、  
スロープが自動で出てきたり、ボランティアが常時  
待機しているなど、安心して利用できるようになっ  
てきているようです。飛行機は、搭乗の際は一番最初  
に乗り、降ろすときは最後になること、入口で機内  
用の車椅子に乗り換え、更に座席に移乗する必要が  
あること、トランス等の手伝いは航空会社によって  
違つので、搭乗前にカウンターで自身の状態を具体  
的に伝えると良いとアドバイスがありました。  
また、旅行したい時は、旅行会社にバリアフリー  
パックなどが用意されているので、一度パンフレット  
をみてみることを勧めています。観光地は

結構整備されている、スタッフが慣れている等、心強い情報も頂きました。

今回の常連さんに加え若い方が多く参加されたこともあつたが、みなさん積極的に質問なされていきました。外出前の車椅子チェックのところで連合会の方がおっしゃった「車椅子は乗り物じゃない。自分の体の一部だから、興味を持って口頭からよくチェックをして。」という言葉が印象的でした。「みんな一度はびち当たる壁、一人で悩まず、工夫して楽しい外出をしよう」という雰囲気も伝わってきた。これも充実した時間だったのではないかと思います。参加頂いた皆様、ありがとうございました。

千葉リハビリテーションセンター 小菅

- 日時：8月28日
- テーマ：福祉サービスについて
- 参加者：A様、B様、C様、D様、E様、F様、G様  
H様
- 連合会：串山様、若林様、中澤様、深井様
- スタッフ：大塚会澤、上野、二橋、山崎  
SW 実羽尾千名、斯波小菅

最初に自己紹介をしたあと、スタッフ会澤さんから福祉サービスの紹介をしてもらいました。連合会の方からは、実際の「経験をお話して頂きました。

まずは、福祉制度の大枠についてのお話でした。原因が事故の場合、①通勤中／勤務中については

労災の対象となり、②交通事故の場合は損害補償

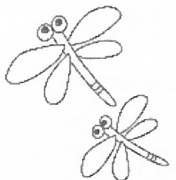
③その他の事故の場合は介護保険や障害福祉サービスの対象となります。また原因が「病気の場合は、年齢によって使える制度が変わってきます。65歳以上は介護保険、40～65歳までで特定疾患の場合は介護保険、特定疾患外の場合は障害福祉サービスとなります。40歳以下は障害福祉サービスの適用になることです。（福祉制度には優先順位があり、労災→介護→障害福祉サービスの順で使っていくようになります。）  
続いて、介護保険と障害福祉サービス（障害手帳それぞれ）のサービスについて紹介がありました。まずは介護保険についてです。サービス利用に至るまでには、①役所の窓口で申請②要介護認定③訪問、主治医の意見書④結果通知⑤ケアマネにサービス計画書作成を依頼⑥契約、サービス利用開始、という流れがあり、介護認定を受けて結果が出るまでに30日はかかることでした。具体的なサービスとしては、①レンタル（車椅子、ベッド、歩行器など）、②購入補助（水回りのもの、1割負担で上限10万円）、③住宅改修助成（手すり、段差解消など）1割負担で上限20万円、④その他のサービス利用（ヘルパー、訪問看護、デイサービス）があるようです。ちなみに、リフターなどは据え置き式のはレンタル（吊り下げネットは体に触れるので購入、作り付けの場合は住宅改修になる）になります。

障害福祉サービス手帳については、患者さんの状態によって申請の時期が異なります。不全麻痺の方は受傷／発症から6ヶ月経過したあと、完全麻痺の方は、6ヶ月以内でも申請できるようです。ただしあくまで原則であり、個人差があるため、その人によって良いサービスが受けられるものと

うに考えるのが重要とのことでした。  
連合会の方からは、今までの「経験」を踏まえた現実的なアドバイスがありました。手帳のサービスを使うためには事前申請が必要であること、許可がおりるまでは時間がかかること、おいた方がいいこと、特に車椅子は時間がかかること、で、医療費、交通費、駐車場代などが減免になることなどです。また、警察に行くこと、駐車禁止の除外票がもらえるようですが、有効期限があり、切れていても誰も教えてくれないことです。実際、有効期限切れで切符を切られてしまったという苦い体験談も聞かれました。サービスは基本自己申告、ということをしつかり覚えておく必要があるとのことでした。

今回は、福祉サービスの案内とこのことで、みなさん熱心に聞き入っておられました。概要の説明だったので、実際に「自分がどのような制度を使えるのか、何をどのように組み合わせて使っていくのかは個別に相談ということになります。連合会の方々が「自身の経験を踏まえてお話をくださったこと、退院後のイメージが少し押めたのではないのでしょうか？色々なサービスが、充実した生活のためのお手伝いになるといいなと感じました。」と参加頂いた方々、ありがとうございました。

千葉県千葉リハビリテーションセンター  
地域連携部 相談室 ソーシャルワーカー  
会沢希美



- 日時：9月25日
- テーマ：テーマ：家屋改修について
- 参加者：A様、B様(奥様)、C様、D様、E様
- 運営会：進藤様、若林様
- スタッフ：大塚、山崎、金澤、森戸、上野、  
O.T佐藤、斯波、小菅

最初に自己紹介をしたあと、スタッフ山崎さんがご自身の家屋改修について紹介しました(写真あり)。玄関、トイレ、浴室について、連合会の方から改修の際に気をつけたほうがいいことなどを体験を踏まえたアドバイスがありました。その後はDVD(日常生活版を観ながら、登場する家屋について説明を聞き、適宜質問して頂きました。

玄関については、スロープの角度は今の自分で楽に登れる角度にしてもいい(5度くらい)がベストとのこと、マンションに滑り止めの加工をするのが良かったことなどが挙げられました。また、車庫などから玄関までは屋根があると濡れずに入れるので良いとのことでした。室内と室外で椅子をどのように使い分けるかという話題にもなり、椅子を複数所有して使い分けしている人や、タイヤだけ交換している人など、皆様ご自分にあつたやりかたをされているように感じました。

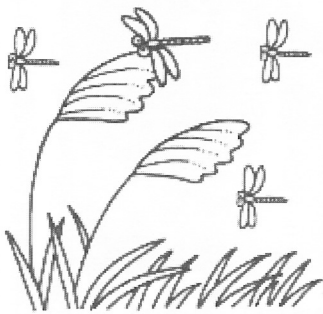
トイレは、入院中に使いなれた場所(○階のこのトイレ)について、便座の高さや手すりの位置などをチェックしておき、業者さんに伝えると良いそうです。自宅では入口の扉を二重のカーテンにする、移乗のための広さを十分確保できるように工夫する(タンクレストイレ)など

の経験談が聞かれました。

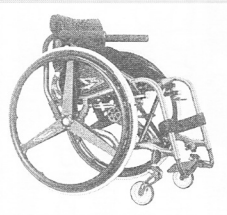
お風呂は段差が大きいことが多く、市販のスコップ高さを替える等工夫をしていたが、掃除が大変だったこと、結局は洗い場/脱衣所/浴槽間の段差を出来るだけ少なくするよう考えて改修したこと等が話されました。また、入院中の方もご自宅の様子を話していただき、元々フラットな作りだったのでシャワーチェアのまま入れているという情報も頂きました。加えて、自宅以外での入浴も可能で、週に3回程の入浴サービスを利用している方もいるとのことでした。

DVDでは、既存のマンションを自身の状態に合わせて改修した事例を全員で鑑賞しました。その中でご本人がご自分の体を熟知して、工夫して生活していらっしゃる様子を見て、「頑張ってるなあ」と涙しながらうなずく方もおられました。参加頂いた皆様、あつがうございました。

千葉県千葉市ハビリテーションセンター  
地域連携部 相談室 ソーシャルワーカー  
会沢希美



国産車から外車まで  
オールメーカー対応



本社  
山武郡横芝光町長倉1308  
TEL(0479)82-2228  
FAX(0479)82-8299

あなたのお役に立ちます

《介護用品全般・車いす》

お気軽にご相談ください  
〈販売と修理〉

(株)山石商会

〒289-1512  
山武市松尾町八田2399-7  
TEL(0479)82-2236  
FAX(0479)82-2246



# ぶどう狩り&バーベキュー昼食会の報告



左からボランティアの金谷さん、高松さん、秦さん

今年で22回目となる支部恒例の「ぶどう狩り&バーベキュー昼食会」が9月7日(日)、東金市ぶどう郷にある◎鈴木ぶどう園にて開催されました。当日は、朝からあいにくの天候でしたが、しのぎ易い一日で(むしろちよつと寒かったかな!?)絶好のバーベキュー日和となり、美味しいお肉や野菜などに舌鼓。

参加者は40名。うち長野県、東京都、神奈川県の方々にも参加していただき、交流の場としても有意義な時間を過ごすことができました。

来年度も開催予定です。今年参加できなかった方々も、来年度は是非ご参加ください。



美味しく焼けたよ～



左から秋本さん、広中さん、中店さん、久我さん



赤城さん(左) 千葉さん(右)



左から飯岡さん、若林さん、富田さん、小嶋さん、深井さん



植松ご夫妻



くるみちゃん

# 再生医療とiPS細胞の医療情報

iPS細胞、実用化に道…高橋リーダー、山中教授と連携

様々な細胞に変化できるiPS細胞(人工多能性幹細胞)がマウスで作製されてから8年で、理学研究所などのグループが世界で初めてiPS細胞を人間の治療に応用した。理研の高橋政代プロシエクトリーダーとiPS細胞の生みの親の山中伸弥・京都大教授が緊密に連携。政府も手厚い支援で、基礎研究の迅速な臨床応用を後押しした。理研、世界初移植…政府も手厚い支援

「有望な治療になると確信した。すそ野を長い時間のぼつてきたが、富士山ならまだ2回目、3回目。本当の治療するには、まだまだ頑張らなければならぬ」。12日、神戸市で記者会見に臨んだ高橋リーダーは、iPS細胞を使った再生医療を登山に例えて、こう説明した。

iPS細胞から作った網膜の細胞を加齢黄斑変

## ◆iPS細胞を巡る動き

2006年 8月	山中伸弥京都大教授がマウスのiPS細胞の作製を発表
07年11月	人間でもiPS細胞の作製に成功
08年 9月	京大の特許が国内で成立
10年11月	厚生労働省がiPS細胞を臨床研究に使えるよう指針を改定
11年 9月	慶応大がiPS細胞でアルツハイマー病の病態を再現
12年12月	山中教授がノーベル賞受賞
13年 1月	文部科学省が10年間で1100億円の研究支援を公表
4月	再生医療推進法が成立
7月	理研の臨床研究を厚生省が了承
14年 9月	理研が世界初の臨床研究を実施

性の女性患者の右目に移植した今回の治療の主目的は、安全性の確認だ。研究チームは「視力低下を抑えるか、わずかな改善だけで、劇的な回復は期待できない」と強調する。

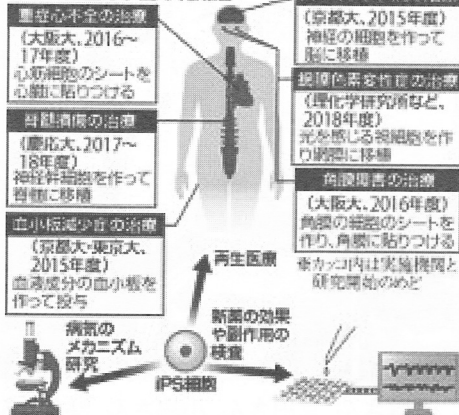
だが、国際的な注目を集め、激烈な競争が繰り広げられるiPS細胞の分野で、世界に先駆けて治療を行った意義は大きい。

日本はこれまで、基礎研究では世界トップレベルの成果を数多く上げながら、実際の患者の医療になかなかつなげることができず、基礎と臨床の間に「死の谷」があると批判があった。

海外では4年前から、複数のベンチャー企業が米国や英国で同じ万能細胞のES細胞(胚性幹細胞)を使い、脊髄損傷や加齢黄斑変性を治す臨床試験(治験)を行っている。

今回、iPS細胞で治療まで迅速に進むことができたのは、眼科医として患者の診療も行う高橋リーダーと、生みの親として誰よりもiPS細胞に詳しい山中教授の最強のコンビがあったからだ。

## ◆iPS細胞の今後の利用法



様々な細胞に変化するだけでなく、無限に増殖できるiPS細胞は、がん細胞にも似ている。治療に応用するには、がん化の防止など安全性の確保が最大の課題だった。山中教授は、より安全な細胞の作製法などを次々に開発、高橋リーダーに情報をいち早く伝えた。今回の治療でも、細胞のゲノム（手続伝情報）分析など、安全性の評価を行った。山中教授は12日の記者会見で「今までで一番強い連携をし、今回の口を迎えることができた」と話した。

政府の支援も手厚かった。人間のiPS細胞が作製されると、厚生労働省は、1年余の議論でiPS細胞を使った臨床研究が実施できるように指針を改定。文部科学省はiPS細胞研究主体に10年間で計100億円の支援を約束した。政府には、日本発のiPS細胞に集中して、国際競争に打ち勝つ狙いがあった。

高橋リーダーは3年前にベンチャー企業を設立。今回の治療方法が一般医療として4年後に承認されることを目指している。ただ今回、患者一人にかかる治療費は数十万円から1億円に上る。将来は、iPS細胞を患者ごとに作らず、あらかじめ用意した細胞を使うことなどで、費用を10分の1以下に抑える計画だが、品質の上がった細胞をどう大量に培養するかなど実用化に向けた課題は多い。

(2014年9月13日 読売新聞)



(公財) 日本障害者リハビリテーション協会主催  
**第28回障害者による書道・写真  
 全国コンテストで古川氏が金賞を受賞!**

上記写真部門において、千葉県支部会員の古川正利 (56) さんが見事金賞を受賞されました。古川さんは1979年に転落事故で脊髄を損傷し車いす生活となったが、その後独学で1級建築士を取得、九十九里町で設計事務所を開設してバリアフリー住宅など数多く手がけている。(公社) 全国脊髄損傷者連合会「TOMORROW」(独立行政法人福祉医療機構助成事業)においても紹介されている。古川さんは写真と吹き矢が趣味ということで、仕事のかたわら日常の風景や生き物をカメラに収め、コンテストに応募しているそうで、今回は2度目の金賞受賞となった。今年も募集が終了したが、障害者なら誰でも参加できるので興味のある方は来年応募してみてくださいとのこと。

第28回 障害者による書道・写真全国コンテスト 写真部門・フリーの部



**金賞**  
GOLD Prize

「そっちに飛ぶよ〜ん。」  
古川 正利 (千葉県)

主 催 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会  
 企画 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会  
 実行 公益財団法人 日本障害者リハビリテーション協会  
 平成二十五年十一月九日

寸評 蜂と花の取り合わせが秀逸で、しかも正確なピントと花の色再現が見事で、蜂に対する愛情が溢れています。写真は「愛」と言うことの典型ですね。

第二七四号

**賞**


金賞(写真部門)

古川正利殿

あなたは第28回障害者による書道写真全国コンテストにおいて頭書の成績をおさめましたここにこれを賞します

平成二十五年十二月九日

公益財団法人  
日本障害者リハビリテーション協会  
会長 炭谷 茂

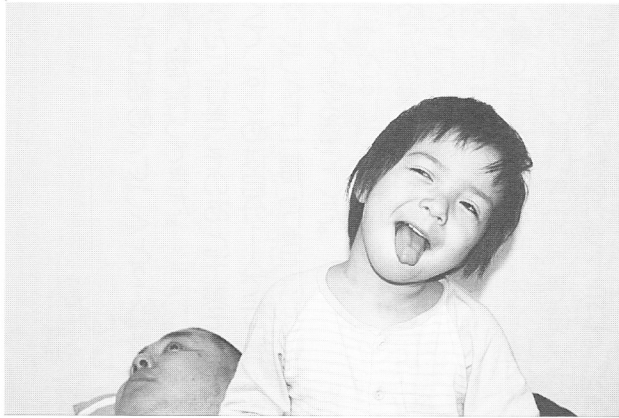




子育て日記 Vol.13

# ミニマム子育て日記

千葉市 露崎 耕平



変な顔の後ろにも.....

皆さんは夏も終わり、季節の変わり目そんな口角の頃、皆さんが「お過」ですか？  
俺は最近仕事帰りが遅く帰宅が深夜になる事も多いです。  
その為、子供達の寝顔しか見れないのでもっとも寂しい...  
子供達と過ごす時間が最近でも少ないので休みの日は家族で過ごすのがとても楽しく貴重な元気の源となっています。



イートイン。

しつこくは幼稚園もなれて毎日楽しんで通園しています。  
自宅から幼稚園までは、弱みありますがバスで通っているかと思いきや歩いて行く時もあるという、大人の足でも20分ほどかかる道のりをしつこくは幼稚園のリュックを背負い遊びながら歩いて行くと言っています。  
真純ちゃんこの話を聞いた時「途田とびすこしたたか言わなごの？」と聞くと「抱っこごっこ色々な物に興味心身で着いていくうちが大変、おかげで工事現場の人や途中のマンションの警備員とも話すようになったよ(笑)」  
「ごうなんだ〜」  
でも考えてみれば歩いて通うしつこくも凄いが毎日みるみをおんぶしていったり来たりしている真純ちゃんにはもつと凄いです。



おね〜ちゃん〜。

幼稚園に通いだすと良いも悪いも色々な事を覚えている。  
そして1回しか見た事がないものでも真似をする、今度も買物に行ったら先の店員さんの商品の説明の真似をして商品の説明をしていた(笑)  
その説明を聞いてみるとよっきの店員さんが説明していた事も完璧に再現している他、自分なりの商品に対するコメントも入れなかなか面白い感じだが間違っていないのだ。  
子供の吸収力恐るべし...

そして先日初めて「いっしょ」の人だけで千葉で「いっしょ」に買い物に行きました。

床屋さんに行き、そのあと千葉で「いっしょ」が買いたいの、はじめては自分一人で行こうと思ったのですが「いっしょ」も一緒に行きたかったのでもちろんハンジにめぐる事だった。

「真純ちゃんをばつていっしょ」

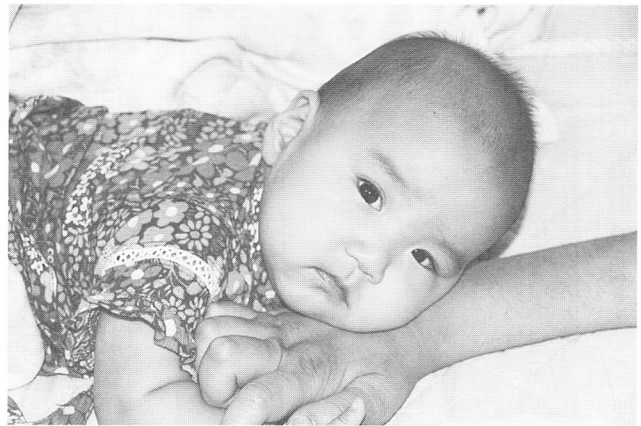
「お父さんの言う事絶対に聞くんだよ、出来ぬ。」と聞かされた。

「出来ぬ。」  
「いっしょ」で自宅をスタート、先ずは床屋さん、飽きたちやつかなと思いきや「いっしょ」で待っていて「いっしょ」に座り俺が髪をカットされているのを真剣に見ていた。店員さんが気を効かせ「いっしょ」に出来る。「いっしょ」聞くと「いっしょ」居るから良いと返答が、店員さん「いっしょ」は「いっしょ」。

そのあと二人でおおきな屋をたべおきなを食べてモノールで千葉駅に到着、無事目的の物を買った。「いっしょ」は前から欲しかったアリエルのDVDを発見。安く買ったので「いっしょ」にはDVDを買って帰るモノールに乗って自宅まで無事に帰りました。

楽しかったけど「いっしょ」緊張ね、たぶんこれは「いっしょ」も同じだったと思う。「いっしょ」も少しづつ「いっしょ」な時間が増やせたらいいな、なんて思うね。

「いっしょ」のケケケに入り離乳食が始まり食べる気満々、皆で食事をしている。「いっしょ」の様子を見て何が良いながら「いっしょ」が「いっしょ」。

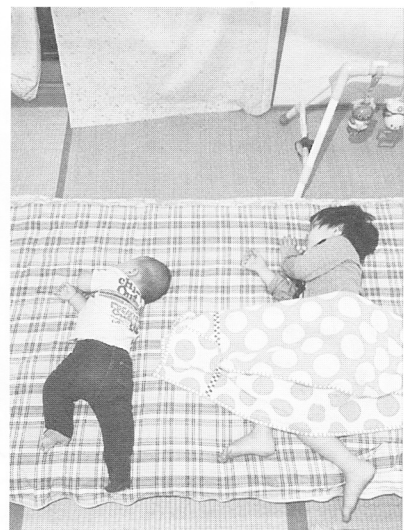


ちょっと休憩。

絶対自分たちは「いっしょ」から食べていけないで私にも食べさせてよ」と言っているに違いない、そして動きも激しくなってきた。

気が付くとホフク前進で部屋から脱走、おっぱい飲んでる時に「いっしょ」に邪魔されると「いっしょ」の髪をつかみ反撃するようになった。

「いっしょ」負けない闘争心！  
ただ寝る時は「いっしょ」も「いっしょ」で寝てくれるので微笑ましく愛おしい、「いっしょ」人も俺は可愛くて仕方がない。



二人でZZZZZZZ.....

子供達の姿や子供と接している真純ちゃんを見ていると、「仕事きつても頑張る働くかなくちやいけな。」

家族の為に自分にもへこたれるなよ耕平。と自分の中でそんな気持ちが湧いてくる。今までそんな気持ちは有ったが最近更に大きくなり、愛おしい気持ち、守りたい気持ち、家族と一緒に居たいという気持ちがとても大きく変化してきているように感じる。

きつて自分の父親もこんな気持ちで頑張ってきてくれたんだなと、大変だっただろうなって痛感する。

「いっしょ」も「いっしょ」の七五三...これもまた初体験  
(笑)

「いっしょ」...

『 My Style 』 vol. 14



皆さま、こんにちは。すっかり秋ですね。芸術の秋、読書の秋、食欲の秋・・・  
皆さまはどんな楽しみ方をされたいですか？ わたしは先日久しぶりに、JAZZ ライヴに行きました♪  
銀座の地下にあるような老舗のライヴハウスにはさすがに行くこと出来ず悔しいですが、  
最近ライヴレストランと呼ばれるオシャレな空間もありますね(^)  
ライヴハウスやコンサートホール、お芝居を観るための劇場など、わたしにとってはパワースポット  
です☆  
今年ちょっと我慢していてあまり行けていませんが、  
やっぱり行けば生の音、生の声に胸が高まり熱くなり、テンションあがります！元気出ます！  
音楽やミュージカルなどお好きな方は、是非是非もっとお出かけになってみてはいかがでしょうか。  
車いすでも安心して行ける場所はたくさんありますからね♪

帝国劇場、日生劇場、東京宝塚劇場、四季劇場・・・  
東京国際フォーラム、渋谷公会堂、サントリーホール、東京オペラシティ・・・！  
千葉っていい場所ですよ。車でちょっと走れば何でもある東京に行けちゃうのですから。  
地方の方々に比べれば本当に恵まれているなあ～と感じます。だからもっと使って愉しまないと(\*^^\*)  
音楽の秋♪♪ いかがですか？  
知らないアーティストでも近場のホールにふらっと聴きにいてみるのもアリですね。  
千葉にもいろいろホールはあります。  
もう随分と古いので思い切って建て替えてくれないかしらと思っている「千葉文化会館」とか。笑  
千葉駅前の「京葉銀行文化プラザ内ホール」、「千葉市民会館」、  
そして最近なかなかいいアーティストを呼んでいるなど感じるのが「青葉の森芸術文化ホール」。  
青葉の森ホールでは落語まで聴きにいきました！ 紫の円楽さんと黄色の木久扇さん！笑  
生落語は何度か・・・♪ かなり面白いです。笑うってホント身体にすっごくいいです(\*^▽^\*)  
身体が喜んでいるのがわかります。 あそこで「笑点」収録やるなら行きたいわ、真剣に☆笑

そして先日初めて行きましたのが「松戸・森のホール21」。  
こちらは地下駐車場があり施設も綺麗で、とても快適でしたよ。  
ただ、最寄の駅にエレベーターがないらしいです。  
わたしはもちろん車ですから良かったのですが、車いすスペースにもう一人いらっしゃるご予約の方が  
駅にエレベーターがなく立ち往生しているらしいと・・・係の方がおっしゃっていました。  
そして結局その方が来ることなく終わりました。悲しかったでしょうね・・・  
ご自分の移動ルートを確認しておかなかったことが悔やまれます。  
どこへ行くにもルート確認しないと絶対に不安なわたしにはあり得ない失敗ですけどね(^);

今は10月ですが、年末に向けてクリスマスコンサート、ゴスペルコンサート、  
新春なんちゃらコンサートなどなど結構いろんなジャンルがあるはずですよ。  
ホールごとのサイトを見たり役所などの案内見たりで情報を得て是非、音楽の秋を♪♪  
肌寒くもなってきました。季節の変わり目は体調崩さないよう無理なさらさないでくださいね。  
ではまた(\*^^\*)

ブログURL <http://ameblo.jp/smooth-concierge/> スムースコンシェルジュ進藤勲代

## 車イスぶらり旅紀行

北海道は「デッカイドウ」

車イスの旅人

6月末、マイカーで妻と北海道に行ってみた。きっかけは数年前、青森県の道の駅で知り合った旅友から、旅先で撮影したDVDを送っていただき、私の知らない魅力的な全国の名勝を紹介していたので、この夏は北海道にのんびり行ってみたいと思った。

### 就航したばかりのフェリーに乗って

青森港から函館港まで津軽海峡フェリーに乗船したが、4月に就航したばかりの「マーメイド号」は快適であった。駐車フロアから4階の客室フロアまでエレベーターで案内してもらった。客室入り口はスロープもあり、床はカーペットなので寝転ぶこともできる。身障者トイレはスペースが広く、デザインも斬新で何よりも清潔感があった。デッキは車いすでも1周できる。海風が心地よい。右舷からは下北半島の山並みが細長く見える。まさかりの刃にあたるところは切り立った赤茶色の断崖が近く見える。4時間の乗船は飽きることなく過ぎていった。

### 道央自動車道でパトカーに止められた

函館といえば、函館山からの夜景と、五稜郭などが有名だが、前々回に観ているので今回は城岱(シロタイ)牧場に車を走らせた。30分も走ると見晴らしの良い売店に到着。函館の街並みを眼下に眺めながら、牧場オリジナルの冷たいヨーグルトは最高に美味しかった。

その後大沼公園での散策と、少し遅い昼食を摂り、道央自動車道を北上したが、室蘭までは片道一車線で起伏が多く、最高速度も70km/hに制限されている。帰り道のことだが、80km/hで走っていたらパトカーに止められてしまった。幸い反則切符は切られなかったが「70で走ってくださーい」と注意を受けたのでそのように走っていると、私を先頭に長い車の列ができてしまった。二車線区間に入ると、すごいスピードで私の車を次々と追い越していった。

樽前SAでは、北キツネがうろついていた。珍しいので近づくと、キツネも車いすの私が珍しいのか、怖がる風もなくじっと私を見つめていた。

### 枝幸かにまつりと海鮮丼

枝幸(エサシ)町のかにまつりが7月5〜6日なので、それに合わせるように車を走らせた。枝幸町はオホーツク海に面した人口1万人に満たない小さな町だが、年に一度のカニ祭りにはキャン



枝幸町のかにまつり (7月第一土・日)

ピングカーや観光客で2日間だけは人口が2倍になるという。

私も実はカニ目当てに行っていたのだが、会場では身がたつぷり入ったカニ汁が500円で飲めた。毛ガニや海産物も安かったので息子家族に送った。夜のショーは札幌で活動しているという女性シンガーのコンサートを聴いたが、気温は10℃以下で風もあり、ダウンを着てもまだ寒い。歌手の浅井未歩さんは半袖で唄いとおしたが、本音がポロリ「冬より寒いです」。

翌日のお昼に食べた役場近くの「福泉」という寿司屋さんで食べた海鮮丼は、今までの店で食した物より美味しく忘れられない。また行ったら絶対に食べたいと今でも思う。

### トロッコ王国では機関士になった気分

海岸沿いをドライブしているときは毎日曇天で、7月というのに肌寒い日が続いた。旅で出会った北海道の方から、内陸に入るほど晴天とのこと。美深(ビブカ)町のトロッコ王国という場所を教えていただいたので、早速行ってみることにした。廃線になった線路を利用し、往復10kmを2人乗りのエンジン付トロッコで走るアクセル・ブレーキは妻に頼んだが、結構スピード感があり出だしは少し怖かった。橋あり、踏み切りありで白樺林をくぐり抜けていく。終点まで行くと、スタッフが先回りしてポイントを切り替えてくれた。カメラを渡しシャッターを押していた。復路は余裕で、妻にもっとスピードを出してとねだる始末。往復10kmはあっという間だった。予約しておくと手動のアクセル・ブレーキ装置を取り付けられるそうで次回は是非自分で運転したいと思った。



### 遊覧船での知床半島巡りと一湖

女満別（メマンベツ）のシマリス公園では、放し飼いのリスが餌を手のひらに置くとちよこんと乗って頬を膨らませながらモグモグ食べる姿はいじらしい。

網走を過ぎたあたりからオホーツク海に青空が戻ってきた。小清水原生花園では、エゾカンゾウの群生が見事であった。斜里町のみどり工房では、道の駅で買ったタラバガニをビールのつまみにしたが二人で食べきれないほどであった。

翌日、一番楽しみにしていた知床半島へとマイカーを進めていった。朝から快晴で、ウトロで乗った観光船から見た知床の山並みはまるで絵ハガキのようであった。携帯双眼鏡からヒゲマを探したが、残念ながら見つけることができなかった。

知床五湖の中の一湖は500mほどの木道があり、少々アップダウンはあるが一人で車いすを漕いで行けた。標高1,660mの羅臼岳が目の前にそびえたち、絵画の甲斐性がない私でもつい筆を執りたくなかった。

知床横断道路を羅臼方面にマイカーを進めていくと知床峠にさしかかった。展望台からは太平洋が一望でき、看板によれば目の前の島が北方4島の一つ、国後（クナシリ）島だという。本当にすぐそばにあり、そこがロシアの国とは信じられないほどの近さを感じた。

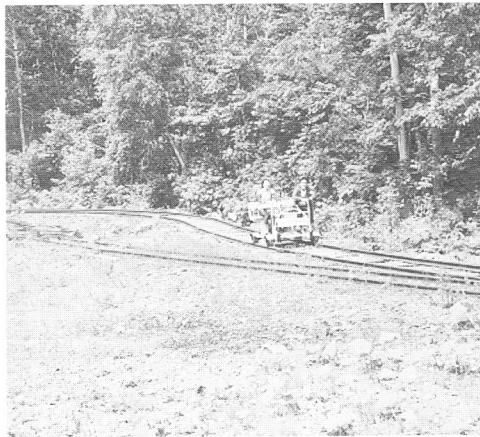
### 夏でも釧路湿原にタンチョウが・・・

知床の次に行ってみた場所は釧路湿原なので外すわけにはいかない。昨日は厚岸で台風崩れの大雨の中、ポンチョをかぶって歩いたが景色を見るどころではなかった。釧路の街では、四季のア

ート像などで有名な幣舞（ヌサマイ）橋を散策した後、国道391号線を北上していった。塘路湖近くの展望台から釧路湿原を望むも、霧雨のため視界が悪くちよつとがっかり。細岡ビクターブラウンジに寄り、写真で釧路湿原の四季を見るにとどまった。昼過ぎ、鶴居村に向かって走っていると雲がとれてきて原野が遠くまで見えてきた。刈り取った牧草地に白いものが見えたので車を側道に止め、よく見るとタンチョウのつがいが見えればいい。

妻は早速タンチョウに近づきカメラのシャッターを押しまくっていた。後でホテルスタッフに鶴を見たことを話すと、夏はシベリアに渡ってしまいい地元の人さへ見るのはまれだというのでラッキーだった。

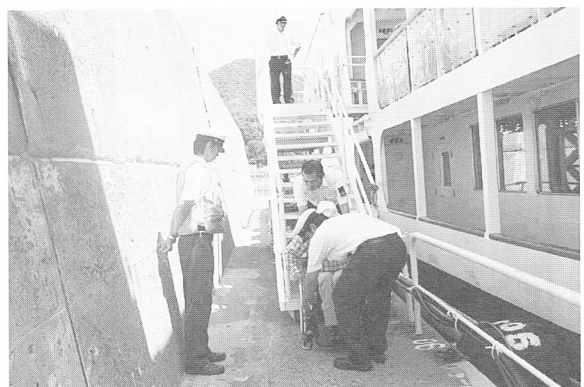
北海道はさすがにデッカードゥだ。2週間かけて道北から道東を巡ったが、計画どおりにはいかなかった。次回の楽しみにして家路に着いたが、走行距離は4,200kmを超えていた。



美深町トロッコ王国で10キロコースを楽しむ



知床五湖のなかの一湖の木道と、知床連峰



ウトロでオーロラ号に乗船する筆者

# Go Outside

Vol. 3 荒木 太郎

「うんうん」

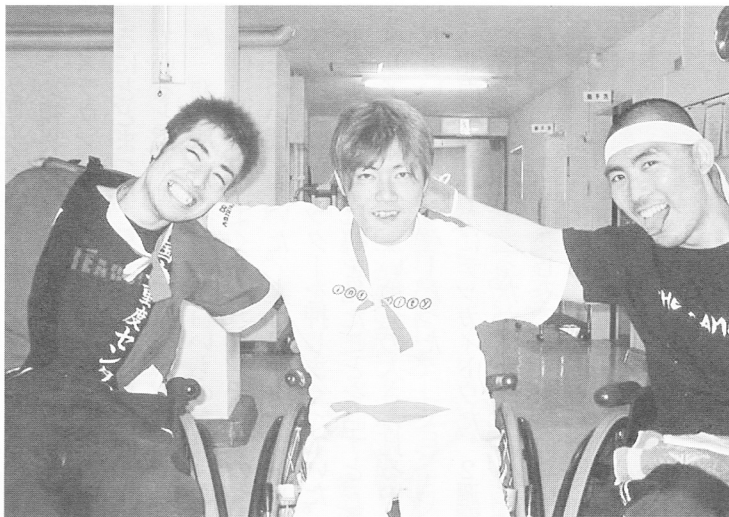
「なんでサーフィンしようと思ったの？とよく聞かれます。

答えは「出来るか試したかった。」

ただそれだけなのですが、それだけでは終われなくなりました。サーフィンチャレンジの話を少しずつ書いてみます。

入院中は海のことばかり考えていました。面会に来る友人もサーフィン後に病院に寄ってくれていた。海の話ばかりしていました。正直サーフボードは出来ないだろうと思っていました。あれも駄目これも駄目もう出来ないのだと考えようになりました。

ある日、怪我をする前によく聞いていたサーフィン映画のサウンドトラックのDVDを友人が差し入れて持ってきてくれました。懐かしいなあという感じがしていたのですが、よくよく見てみると車いすの人がサーフィンしていたんですね。そこから考え方が変わりました。もう一つ出来たのだ。頭の中はぼんやりと見えてきました。



2006年 伊東重度障害者センター体育祭にて約束を交わした3人 Kくん、Nくん、荒木

その後、伊東重度障害者センターへリハビリの為に入所するのですが、「うんうん」を考えている変わり者のまごい出雲いました。

後々、一緒にNPO法人BRIGHT GREENプレスレンを立ち上げた理事のKくん

現NPO法人Fuji Circle Japanの理事のNくんです。

2人ともサーファーで先程のDVDを見ては、どうやら出来るか？ばかり話をしていました。リハビリの空いた時間に付きつづ伏せのポジションのストレッチをお願いしたり、体重移動の練習をしたり、サーファーのPTの先生もいたので巻き込んでイメージトレーニングから具体的な方法を考え出していました。

3人が揃って伊東重度障害者センターにいたのは、4ヶ月程でしたが、「社会復帰後絶対にサーフィンをしよつ」と約束したのを今でもはっきり覚えています。

GO.

NPO法人BRIGHT GREENプレスレン  
〒2092-0043  
千葉県市川市東太田4丁目17番21号  
代表理事 荒木太郎  
この法人は、車イスユーザー及びその他の障害者や高齢者やその家族、友人等に対して、アウトドアスポーツ環境、住環境、日常生活環境改善に関する事業を行い、ライフスタイルの充実を図り、よりなる自立、社会参加する（社会参加）を目的とする。

関東甲信ブロック会主催  
平成26年度ピアマネジャー現任研修会のご案内

今年度はピアマネジャー現任研修会を千葉県支部主管にて開催します。年末のお忙しい時期ではありますが、奮ってご参加くださいますよう主催者一同、心よりお待ちしております。講演だけの参加も可能です。なお、懇親会は支部忘年会と併せて開催いたします。

記

■開催日 平成26年12月7日(日) 午後1時～午後4時30分

■会場 ホテルポートプラザちば  
千葉市中央区千葉港8-5 TEL043-247-7211

■講演 「海外のピアサポート」 講師 三橋民穂氏

■参加費 研修会 無料 懇親会6,000円

■申し込み・お問い合わせ

飯岡副支部長 TEL 050-3634-7257  
Email sijchiba.hide.iioaka@gmail.com

■締め切り 平成26年11月25日

カリキュラム

11:45 参加者受付開始 2F パール

13:00～13:05 開催支部 支部長挨拶

13:05～13:10 関東甲信ブロック会長挨拶

13:10～14:10 講演:「海外のピアサポート」

講師:三橋民穂氏(千葉リハビリテーションセンター理学療法士)

14:10～14:40 休憩

14:40～16:20 演題による演習及び発表

16:20～16:30 理事長講評

18:00～20:00 懇親会 2F ルビー

※昼食(別料金)の弁当を頼まれた方は、会議室内でAM12時より食事が可能です。

# 忘年会



今年度の支部忘年会は、ピアマネジャー現任研修会の懇親会と併せて行います。  
関東甲信ブロック内の支部の皆様も参加されますので、今まで忘年会に興味がなかった方も是非ご参加いただき  
て交流を図っていただきたく思います。

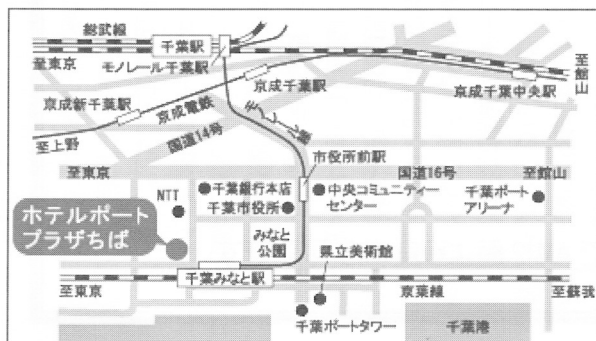
## 平成26年度千葉県支部忘年会のご案内

- 【日 時】 12月7日(日) 受付 17時00分～  
【宴 会】 18時00分～20時00分  
【二次会】 20時30分～22時30分  
【会 場】 ホテルポートプラザちば  
【開催場所】 千葉市中央区千葉港8-5 TEL043-247-7211  
【会 費】 ○宴会のみ : 6,000円  
○宴会+宿泊 : 14,000円  
○二次会 : 2,000円  
【催 し】 ビンゴゲーム大会・カラオケ  
【施 設】 身障トイレ 1F・2F・4F/駐車場  
周辺には美術館・博物館・千葉ポートタワーなど  
【申し込み・お問い合わせ】

飯岡副支部長 TEL 050-3634-7257

Email sijchiba.hide.iioaka@gmail.com

【締め切り】 平成26年11月25日



### 交通アクセス

- 電車の場合  
JR京葉線・千葉都市モノレール  
千葉みなと駅下車 徒歩1分
- 車の場合  
京葉道路・幕張IC下車または湾岸道路・  
習志野ICから国道14号線を約10km

第12回

# 脊髄損傷リハビリテーション講習会

～ 脊髄損傷者の生活を豊かに～

会場

千葉県千葉リハビリテーションセンター 大ホール

日時

11月15日 土 開場 13:30 閉会 16:00

講演1 14:00～15:00

## 「これからの自動車を考える」

～本当に自動で曲がる？止まる？走る？～

(株) 本田技術研究所 四輪 R&D センター  
第12 技術開発室 上席研究員 横山利夫 氏

講演2 15:30～16:00

## 「運転中の褥瘡予防」

千葉県循環器病センター  
皮膚・排泄ケア認定看護師 鈴木由加 氏

千葉県千葉リハビリテーションセンター  
理学療法士 田中康之・北郷仁彦

参加費無料

どなたでもご参加頂けます。

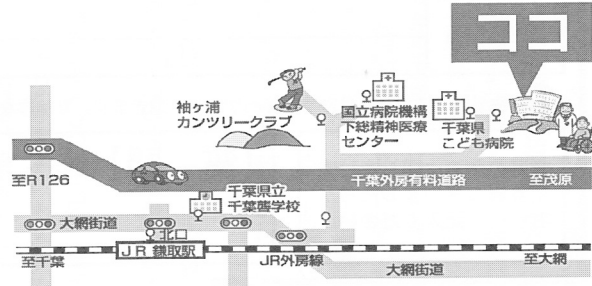
主催：千葉県千葉リハビリテーションセンター

助成：(一社) 日本損害保険協会

●お問合わせ 申込先●

千葉県千葉リハビリテーションセンター  
地域連携部 地域支援室

〒266-0005 千葉市緑区誉田町1-45-2  
TEL: 043-291-1831 Fax: 043-291-1847



この講習会は(一社)日本損害保険協会の助成を受けて実施しています。

【今後の支部活動予定及び審議事項】

1. 第22回「ぶどう狩り&バーベキュー」昼食会について(脊損ちば114号7ページに掲載)  
9月7日(日) 11時~14時(役員集合:10時)

東金松之郷 徳鈴木ぶどう園

会費:大人112,000円

小中学生11,000円 小学生未満11無料

幹事:露崎

受付:忍、中内

ビンゴゲーム賞品及び氷担当:露崎

※参加者全員に手ぬぐいを配布(中澤さん)に買出しを依頼する)

役員参加者:露崎、中内、飯岡、石井

詳細については脊損ちば114号参照

2. 第3回カラオケ交流会について  
(脊損ちば114号8ページに掲載)

◎10月19日(日) 11時30分~14時30分

◎会場:シダックス市原クラブ

※飯岡氏が予約 30人ぐらい入れる。

◎会費:2千円(昼食、飲み物込み)

※駐車場は施設前と屋上にあるが、エレベーターがないのでスロープを往復しなければならぬ。

車いす誘導のお手伝いを金谷氏にお願いする。

役員参加者:露崎、飯岡、石井

詳細は次回役員会(10月5日)で検討する。

3. ピアサポート関係

◎支部主催ピアサポートについて

今回の役員会から会議終了後(原則として14時~16時)実施していく。相談者がいない場合は、役

員どうしの情報交換や、ピアサポーターとしての心得などを話し合い自己研鑽していく。実施報告書を作成し、本部に申請する。開催予定を毎回「脊損ちば」に掲載し、PRしていく。

◎千葉リハピアサポートについて

8月28日(木)グループピアサポーター「福祉サービスについて」  
参加者:若林、畠山、石井

◎ピアマネジャー現任研修会について  
12月7日(当支部忘年会と兼ねる)会場:ホテルポートプラザちば  
ホテル側に見積もりをとったので、本部に計画書を提出し損保協会助成金の確約をとりたい(8月END)

文書で講演依頼:千葉リハビリテーションセンター  
I-KW三橋民穂氏(9月END)  
演習事例(案)の作成:吉岡、若林 次回役員会(10月5日)にて検討する

案内状の作成:石井 10月25日のブロック会議に持参し、各支部に配布する。

4. その他  
◎エネオスASSOCカード入会申込用紙が新しくなったので希望者に配布する。  
◎関東甲信ブロック会議群馬県大会開催について  
◎10月25日(土) 13時~  
◎会場:サンピア高崎

※詳細については後日案内状が送られてくる。  
◎長野県支部グラウンドゴルフ大会  
◎10月11日(土)~12日(日)  
◎会場:宿泊ホテルは例年通り。

◎会員の磯部ゆいさん(立教大学大学院生)から修士論文の口頭試問を無事終了したのでアンケート調査に協力していただいた支部会員の皆様に感謝するとのメールをいただいた。

◎支部会員からの要望について  
ガソリン等の燃料価格が高騰しているため、県に助成金の要望をしてほしい。山梨県支部が県から年2万円助成を受けている。↓石井が要望書を作成し、県庁の障害福祉課担当者に要望書を提出する。

◎臨時福祉給付金について 対象者:市民税を納めていない方で生活保護を受けていない方及びその児童  
◎ジパング倶楽部(JR東日本 特別会員 対象者:身障者手帳+男性60才以上・女性55才以上 年会費1,350円で、乗車201キ以上の時、特急券等を2割~3割引で購入できる。第1種障害者は介護者も同等の割引が受けられる。(身障ちばより)

◎今回の役員会はお盆に近いこともあり、集まりが悪かったので来年度はもう少し早めに開催する。  
◎千葉市緑区土気の「ホキ美術館」に車いす者が入館したら、介護者もつかず一人で車いすを漕げるのだからと、障害手帳(1級)を見せても割引されなかった。

◎支部ボランティア規則運用について、君津市の社会福祉協議会内にあるボランティアセンターに問い合わせたところ、ボランティアを依頼するにはイベント等開催市町村のボランティアセンターに申請する必要があり、ボランティアへの交通費や食事等については市町村ごとに違いもあるとのこと。

支部として、各市町村のボランティアセンターを

# ピアサポート実施について

当支部では、脊髄損傷者当事者が自らの経験を基に脊髄損傷者（頸髄損傷者も含みます）の悩みや心配ごとなどの相談に無料で応じますのでお気軽にご相談ください。

- ◇ 個人情報は一切外部に漏らしません。
- ◇ 難しい問題については専門相談員や、弁護士をご紹介します。
- ◇ ご家族やご友人、会員外の方も歓迎します。

## ■平成26年度実施日

H27. 1月18日（日）3月1日（日） 相談時間帯 14時～16時  
H27年4月以降については、脊損ちば116号でお知らせします。

## ■場 所

市原市保健福祉センター（サンハート） ボランティアルーム  
千葉県市原市海士有木225-4

## ■相談ご希望の方は実施日前日までに下記までご連絡ください。

担当者：飯岡 電話 050-3634-7257  
Eメールアドレス [sijchiba.hide.iio@gmail.com](mailto:sijchiba.hide.iio@gmail.com)

## ■電話での相談も可能です。



ピアサポートとは・・・

ピア (Peer) = 仲間

サポート (Support) = 支援

市原市保健福祉センター  
(サンハート)



## 株式会社ミクニとの企業提携（子会社化：2014年4月1日）に関するお知らせ

弊社は、皆様のおかげをもちまして昨年、APドライブ誕生40周年を迎える事ができました。これまで永年のご協力に感謝し、この場をお借りして御礼申し上げます。

現下の事業環境は自動車の急速なハイテク化、グローバル化など決して楽観が許される状況ではありません。弊社も開発技術の更なる高度化、海外市場への対応力の強化など、急速な対応を図る必要性に迫られております。

これらの情勢を鑑み、弊社としましては自動車部品業界でグローバルに活躍し、福祉機器事業も展開している(株)ミクニと提携する事が最も良い選択肢だと判断しました。

今後、弊社内にて若干の体制・組織の変更などが行われますが、皆様におかれましては従来通り安心してお取引いただければ幸いです。



福祉車両



×



介護福祉機器



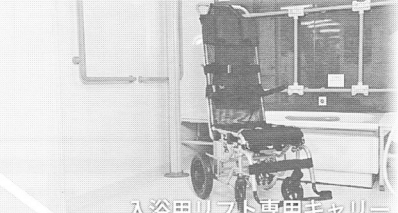
手動運転装置



介護リフト(浴室・寝室)



車イス収容装置



入浴用リフト専用キャリー



全自動リフト



床走行式リフト(寝室)



株式会社 ニッシン自動車工業

全国ネットワークでトータルにサポートいたします。

本社工場 〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1 Tel.0480-72-7221 Fax.0480-72-7223

NISSIN JIDOUSHA GROUP

ニッシン自動車

検索

発行人 東京都世田谷区砦6-26-21

特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会

編集人 千葉県木更津市真舟3-26-6

全国脊髄損傷者連合会千葉県支部

頒価二〇〇円